

日立設備用パッケージエアコン 床置セパレート型

ベルトレス方式 (ダイレクトドライブ方式)

冷暖兼用 / 年間冷房

高い省エネ性と省工事・
省メンテナンス性の両立を実現

■ラインアップ

容量・型名 相当馬力	224型 (8)	280型 (10)	450型 (16)	560型 (20)
冷暖兼用	●	●	●	●
年間冷房	●	●	●	●

省エネルギー法2015年度
基準値クリア*

グリーン購入法2020年度判断
基準値クリア*

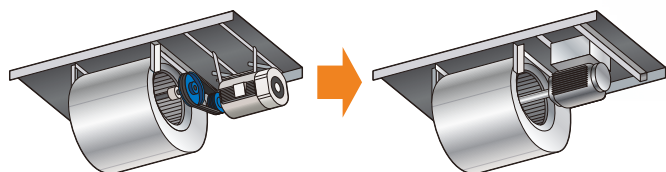
*ダクト接続型8・10馬力相当において(対象製品28kW以下)

NEW



省工事・省メンテナンス

従来機 プーリー・ベルト方式 **新機種** ベルトレス方式



ベルトレス方式のメリット

省工事

プーリー・ベルト調整が不要

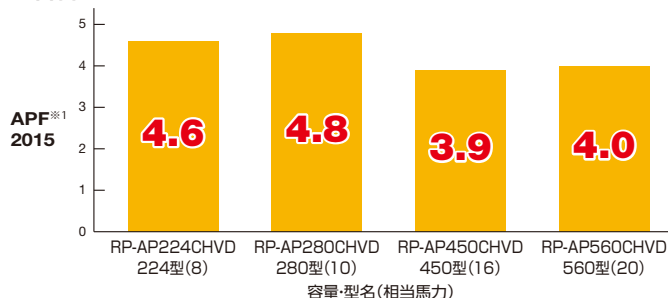
省メンテナンス

プーリー・ベルトのメンテナンス
および交換が不要

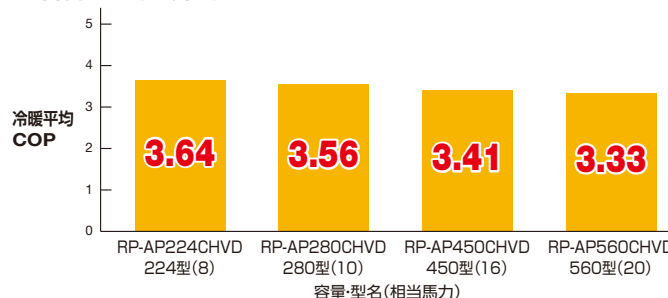
高い省エネ性 (冷暖兼用機)

DCファンモーターの採用により、高いAPF2015*1と高COPを実現しました。

●各容量のAPF2015*1



●各容量の冷暖平均COP

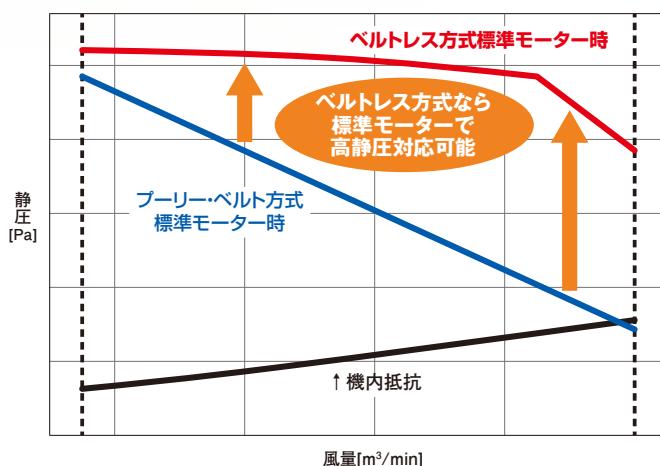


*1. JIS B 8616:2015に基づく通年エネルギー消費効率。
数値が大きいほど省エネ性能が高いことを示します。

標準モーターで高静圧対応可能

従来機*1では高静圧対応時にモーターアップが必要でしたが、ベルトレス方式では標準搭載のモーターで高静圧対応が可能です*2。

●送風機特性曲線図による比較

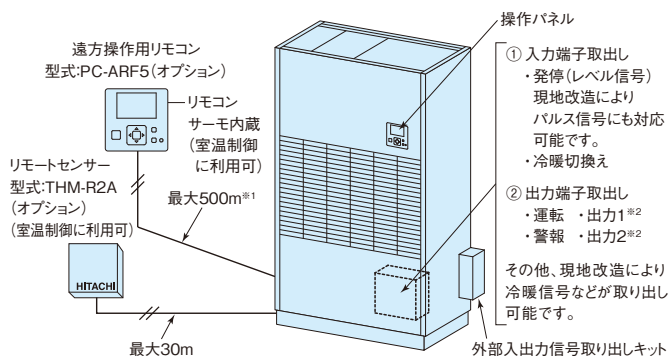


*1. 設備用セパレート型「RP-AP○○CHVP1」

*2. 機外静圧や風量の範囲は機種によって異なります。詳細は送風機特性曲線図をご参照ください。

外部入出力の標準対応範囲を拡大

- 新たに出力用端子を2つ標準装備。従来までは、現地にて補助リレーなどの準備が必要でしたが、端子取り出しも標準対応し、操作パネルから簡単に出力設定できます。
- オプションの「外部入出力信号取り出しキット」や「圧縮機容量制御アナログ入力接続キット」にてさらに拡張できます。

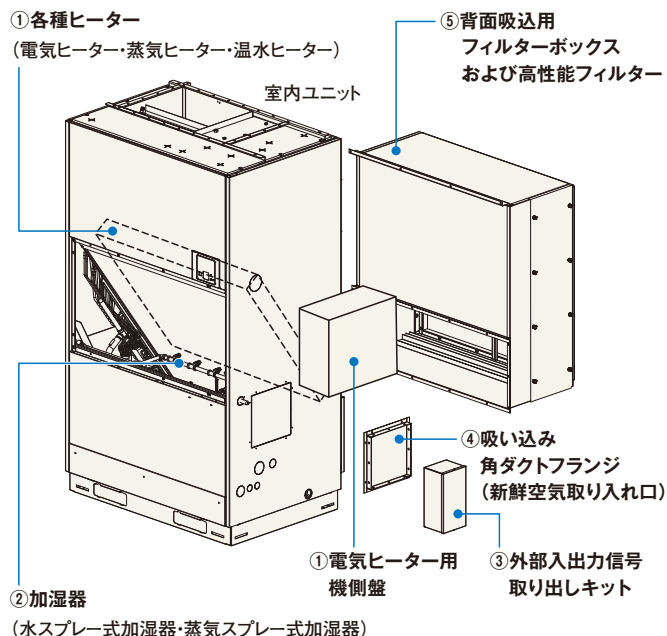


*1. 配線総延長が30mを超える場合は、ツイストペアケーブル(1P-0.75mm²)をご使用ください。

*2. 運転出力、警報出力、冷房出力、冷房サーモオン出力、暖房出力、暖房サーモオン出力、ファン運転出力から選択できます。

豊富なオプション機能

従来※1まで、特注対応にて本体に組込出荷していた各種ヒーターやスプレー式加湿器、背面吸込用高性能フィルターなどをオプションとしてラインアップしました。また、吸い込み角ダクトフランジ（新鮮空気取り入れ口）および外部入出力信号取り出しキットも新たにオプションとしてラインアップしました。



※1. 設備用セパレート型「RP-AP〇〇CSP1」

(注) 背面吸い込みフィルターボックスを使用する場合には別売の「遮へい板セット」が必要となります。

①各種ヒーター

年間冷房型での暖房運転および冷暖兼用型での暖房運転の補助用にご使用いただけます。ヒーターは熱交換器の2次側に取り付けます。

■電気ヒーター：本体正面向かって右側に機側盤の取り付けが必要

■蒸気・温水ヒーター：機側盤は不要、本体向かって右側から配管を取り出し

(注) 電気ヒーターと機側盤は別部品設定しております。両方をご購入ください。



年間冷房型用の電気ヒーター
(エレメント部)



電気ヒーター用機側盤の内部構造

②加湿器

暖房運転時の吹き出し空気の加湿用にご使用ください。加湿器は熱交換器の1次側に取り付けます。本体正面向かって右側から水配管、蒸気配管を取り出します。



水スプレー加湿器のスプレー配管

③外部入出力信号取り出しキット

外部への信号出力および現地ルームサーモでの運転制御時にご使用ください。本体正面向かって右側に機側盤を取り付けが必要です。



外部入出力信号取り出しキットの内部構造

④吸い込み角ダクトフランジ (新鮮空気取り入れ口)

外気導入用時の室内ユニットと現地ダクトの接続用にご使用ください。製品本体の左右どちらにでも取付可能です。



新鮮空気取り入れ口を
本体右側に取り付けた状態

⑤背面吸込用フィルターボックス および高性能フィルター

背面吸い込み施工での高性能フィルターの取り付けがご要望時にご使用ください。



現地に行かなくても診断が可能！

簡易点検の実施

従来



機器設置場所での
目視点検

exiida



運転データを自動で取得し、
漏えい検知判定を実施するため、
目視点検の代替※1-3に！

自動反映なので手間ナシ簡単！

点検記録の作成

従来



点検記録を作成
点検整備記録簿の保管

exiida

点検記録はいつでも出力可能



診断結果を点検整備記録簿へ
自動反映が可能※4

※1. フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(平成十三年法律第六十四号)第十六条第一項を一部改正。

※2. 本対応には「exiida遠隔監視・予兆診断」のご契約が別途必要になります。

※3. 中間期など機器の稼働が減少すると漏えい検知判定ができない場合もあります。その場合は現場への人員派遣・目視点検が必要となります(事前に通知いたします)。

※4. ご契約者さまが利用可能な当社「フロン排出抑制法管理システム」上で点検実施の記録・保存をいたします。

製造元 日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社

販売元 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号

360°/ピネス

ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを

〈営業拠点〉

- 北日本支社 (022)266-1321 ●関東支社 050-3154-3967
- 北海道営業所 050-3142-0621
- 中部支社 050-3144-9820 ●西日本支社 050-3181-8201
- 北陸営業所 (076)429-4051 中国支店 (082)240-6152
- 九州支社 050-3142-0629 四国営業所 (087)833-8701

■製品の色は印刷されたものですから実際の塗装色とは若干異なります。

このチラシに掲載した内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

信用と行きとどいたサービスの当社へ

制作：2024年1月

SR-605

Printed in Japan(SN)